

2023年4月12日

## 輸送動向について（2023年3月分）

### 1. 輸送概況

コンテナは、原材料費高騰に伴う物価上昇による消費の低迷の影響を受けたものの、新型コロナウイルス感染症の影響が緩和していることもあり、福島県沖を震源とする地震が発生した前年を上回った。

品目別に見ると、自動車部品は、半導体不足等による部品調達困難が前年に比べて緩和していることから増送となったほか、積合せ貨物は、前年が福島県沖を震源とする地震の影響により低調となっていたことや、年度末需要増により好調となった。農産品・青果物は、北海道地区で玉葱の収量が平年並みであったことにより、作柄不良であった前年を上回った。

一方、化学薬品は、需要の低迷等の影響を受け減送となったほか、紙・パルプは紙需要減に伴う生産減により低調となった。コンテナ全体では前年比 101.1%となった。

車扱は、石灰石が前年を上回ったものの、前年に比べ気温が高く推移し灯油を中心に石油が減送となった。車扱全体では前年比 98.3%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比 100.2%となった。

### 2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,776	1,758	101.1%	18,331	18,485	99.2%
車 扱	723	735	98.3%	8,278	8,159	101.5%
合 計	2,499	2,493	100.2%	26,609	26,643	99.9%

### 3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	143	132	11	108.1%
	化学工業品	148	151	-3	98.1%
	化学薬品	105	116	-11	90.9%
	食料工業品	271	261	10	104.0%
	紙・パルプ	195	205	-10	95.2%
	他工業品	123	116	7	106.3%
	積合せ貨物	307	294	13	104.3%
	自動車部品	70	55	15	127.0%
	家電・情報機器	32	31	1	102.2%
	エコ関連物資	36	39	-3	91.7%
	その他	346	358	-12	96.7%
コンテナ計	1,776	1,758	18	101.1%	
車 扱	石油	478	500	-22	95.6%
	セメント・石灰石	133	121	12	110.0%
	車 両	71	72	-1	98.5%
	その他	41	42	-1	97.2%
	車 扱 計	723	735	-12	98.3%
合 計	2,499	2,493	6	100.2%	

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)